

令和元年度 帯広市森林整備計画実行管理推進チーム会議

日時：令和元年9月5日（木）9：30～

場所：帯広市役所 8階 教育委員会室

会議次第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）帯広市の民有林の現状について

資料① 帯広市の森林の概況（H29 確定版 森林調査簿より集計）

（2）『森林環境譲与税の活用に向けた基本方針』について

資料② 森林環境譲与税の趣旨および活用に向けた基本方針の策定

資料③ 北海道からの森林環境譲与税の活用方策の提案（抜粋）

資料④ 森林環境譲与税の活用に向けた基本方針（案）

（3）森林経営管理法に基づく意向調査について

資料⑤ 意向調査（案）

4 その他

5 閉 会

会議の進め方

(1) 帯広市の私有林の現状について <説明>

【資料①】

森林経営計画の作成状況および私有林の間伐履歴について説明。

※ 五十嵐帯広事業所長（森林組合）に

経営計画内の伐採履歴が無い人工林の状況について、これまでの経過と今後の見通しを話して下さるよう依頼済み。

(2) 『森林環境譲与税の活用に向けた基本方針』について <協議>

【資料②】

森林環境譲与税の計画的かつ効果的な活用のため、5年間の基本方針を策定するよう北海道から依頼されている旨を説明。

【資料③】

現時点で想定している令和2年度から実施しようとしている補助事業を説明。

【資料④】に基づき、基本方針（原案）を説明し、意見をいただく。

※ 資料①のとおり、これまでの補助制度等では森林整備が十分に進んでいない現状であることから、当初の5年間の基本方針は

① 意向調査を実施し所有者の森林の経営管理に関する考えを把握する

② 森林経営計画の作成を支援する

③ 森林整備を推進する

ことに森林環境譲与税を活用していく内容とする。

※ 岩淵森林整備係長と森林室（原田普及課長と新野普及係長）には道内の各市町村の進捗等についてお話しいただくよう依頼済み。

(3) 森林経営管理法に基づく意向調査について <協議>

【資料⑤】に基づき、意向調査の内容を説明し、意見をいただく。

※ 意向調査の対象者には、これまで帯広市も十勝広域森林組合もおつきあいのなかった森林所有者が多いことから、まずは、どのような方々がいらっしゃるかを把握するため、所有林の確認、これまでの管理状況の確認、今後の管理に関する意向確認を郵送により全員に一斉調査する。

その後の森林経営計画の作成や施業提案等の働きかけについては、返信を集計・分析してから対応方法を検討する。